

# 粉中だより

紀の川市立粉河中学校 12月号  
令和6年12月6日発行 校長 船津 真理

## 今年もありがとうございました

先月までは暖かい日が続き、ちゃんと冬が来るのかしらと心配になるほどでしたが、今月に入ってから日中でも気温の低い日が多くなり、冬本来の寒さを感じるようになりました。今日は民生委員の皆さんに協力いただき、生活委員会の活動として行っている花植え活動を行いました。チューリップの球根をプランター等に植えた後、子供達と民生委員の方々が、春が待ち遠しいねと話す様子も見られ、ほっこり温かな気持ちになりました。

さて、間もなく令和6年が終わろうとしています。今年もたくさんの保護者、地域の皆様に協力いただきながら、様々な活動に取り組むことができました。特に2学期は多くの行事があり、様々な場面で皆様に助けをいただいたおかげで、無事一つ一つを子供達が主体となって活動することができました。本当に今年も大変お世話になり、ありがとうございました。保護者、地域の皆様に深く感謝を申し上げます。

来年も学校教育目標である「自ら学び、他者と協働して未来を切り拓く生徒の育成」ができるよう、教職員一同力を合わせ、生徒一人一人がよさを発揮し、成長できる学校づくりに取り組んでまいります。

どうぞ良いお年をお迎えください。

## ふるさとを知り、学ぶ



11月7日(木)、8日(金)の二日間、1年生でふるさと学習を実施しました。7日には紀の川市の小川教育委員から「郷土愛、ふるさとを大切にすること」について講話いただき、翌8日には粉河高校 KOKO 塾生に粉河地区の史跡を案内してもらいながらフィールドワークを実施しました。フィールドワーク

の最終地、粉河寺では逸木管長からも講話いただき、地域を大切にしたいという気持ちが芽生えたという感想もありました。これからもふるさと教育をとおして、地域に誇りを持ち、大切にしようとする態度を育てていきます。協力くださった皆様、ありがとうございます。



## 男子卓球部 県大会で快挙達成!

11月10日(日)に白浜町で行われた秋季県大会において、男子卓球部が見事、優勝を果たしました! 途中、苦しい場面もありましたが、チームで励まし合い、ピンチを乗り越え、まさに one team となって戦い抜き、表彰台に上がりました。小学生の頃から



習ってきた選手も少なくない中、ひたむきに練習に取り組んできた成果をしっかりと発揮できたのは、彼らだからこそと言っても過言ではないチーム力の高さだと思います。日頃の練習で和気あいあいと楽しそうに練習している風景は「強豪校」と聞いてイメージしてしまう「厳しさ」とは真逆。男女とも仲良く声を掛け合い、楽しそうに練習している様子はほっこりします。当日は共に県大会に出場した女子チームも声援で参戦してくれました。

また、サッカー部は11月9日(土)に橋本市で行われた伊都那賀大会に出場し、こちらも見事、優勝を勝ち取り、2月に行われる県大会に出場を決めることができました。卓球部、サッカー部の皆さん、本当におめでとうございます。応援に駆けつけてくださった保護者の皆様、これからもどうか子供達の活動を支えてくださいますようお願いいたします。



## とうろう祭@校内イベントで開催



11月16日(土)、予定していたとうろう祭が雨天中止となり、急きょ校内でできることをやろう!ということで、2年生のふるさと学習発表会や茶道部・吹奏楽部の活動等を実施しました。当日、多くのとうろう祭実行委員会の方々が、茶道部等の活動運営をお手伝いくださいました。また多くの保護者の方々も来てくださり、中には子供達と一緒に粉河ウォークにチャレンジされた方もいらっしゃいました。

吹奏楽部の演奏では途中、スペシャルゲストとして TONPEI さんが歌を披露してくださり、会場は大盛り上がり。地域の皆様の応援が熱い一日となりました。



## ビブリオバトル、チャンプ本に!

11月17日(日)、河北図書館で行われた「ビブリオバトル紀の川市大会」に本校2年生が1名参戦し、見事チャンプ本に選ばれ、県大会に駒を進めました。県大会は12月15日(日)、県立図書館で行われますので、応援よろしくお願ひします。

